

# 2021年度保護者用児童発達支援自己評価表

公表日：令和4年 3月 26日

事業所名 児童発達支援センター まどか園

保護者等数 31 回収数 27

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	26	1	0	0	【どちらともいえない】【はい】に対してのご意見はありませんでした。	・児童福祉法の基準に基づいた面積を全て確保しており、毎日の運動は隣接する穂波学園の体育館を使用し、またホールや園庭等を活用しながら様々な活動を行っている事を再度説明し了承を得ました。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	26	0	0	1	【どちらともいえない】【はい】に対してのご意見はありませんでした。	・児童福祉法での人員基準に基づいて職員配置がなされている事を、職員体制を公表し再度説明し、今年度は基準を上回る1名を職員配置している事を再度説明し了承を得ました。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	27	0	0	0	【はい】に対してのご意見はありませんでした。	/
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	27	0	0	0	【はい】に対してのご意見はありませんでした。	/
	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が、客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	26	1	0	0	【どちらともいえない】【はい】に対してのご意見はありませんでした。	・支援計画を作成するにあたって関係職員でケア会議を開き、お子様の現状等を職員間で十分話し合い、保護者様のニーズや課題も取り入れた計画を作成している事を再度説明し了承を得ました。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	25	2	0	0	【どちらともいえない】【はい】に対してのご意見はありませんでした。	・それぞれの支援内容を詳しく説明しその中からお子様のニーズに応じた支援に必要な項目を適切に選択し具体的な支援内容を設定している事を順番に沿って再度説明し了承を得ています。

適切な支援の提供	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行なわれているか。	27	0	0	0	【はい】に対してのご意見はありませんでした。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	24	1	0	2	【どちらともいえない】【いいえ】 【はい】に対してのご意見はありませんでした。	・児童発達支援の専門性を活かしたカリキュラムを様々な分野から新しい情報を取り入れ、お子様が沢山の事を経験出来、関心を持って取り組めるような活動内容で詳細は連絡帳等でお伝えしている事も再度説明
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	15	8	1	3	【どちらともいえない】に対してのご意見 ・コロナのため去年今年共になかった。 ・コロナ禍なので。 ・コロナの影響で中止になってしまっています。 ・従来ではあるもののコロナの影響で実施されていない。  【わからない】【いいえ】【はい】に対してのご意見はありませんでした。	・保護者様のご意見にも書いてありましたがコロナウイルス感染拡大の為、今年度も交流保育が中止となりましたが、感染状況によってはいつでも再開出来るよう、定期的に連絡を取り合っている事を再度説明し了承を得ました。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか。	27	0	0	0	【はい】に対してのご意見はありませんでした。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	26	1	0	0	【どちらともいえない】【はい】に対してのご意見はありませんでした。	・支援目標を設定する際には、保護者様に現在のお子様の様子と必要な支援をお話し、児童発達支援計画を示しながらどのように支援していくかを個人懇談や直接お会いした時等にお話している事を再度説明し了承を得ました。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングIV等)が行なわれているか。	21	3	1	2	【どちらともいえない】【いいえ】 【わからない】に対してのご意見はありませんでした。  【はい】に対してのご意見 ・コロナの影響でもともと行われていた行事がなくなっているのが残念です。	・家庭での声掛けの仕方や関わり方等について連絡帳や電話、お手紙で相談等を受けた時には随時対応させて頂き、また日曜参観や敬老の日の保育参観等を今後コロナの状況次第で再開する際には、父親や御兄弟、祖父母の皆様にも園でのお子様の様子を見て頂く機会を設けている事も併せて再度説明し了承を得ました。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解が出来ているか。	26	1	0	0	【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。  【はい】に対してのご意見 ・いつも連絡帳で日々の生活や困り事など報告があり、とても寄り添って頂けています。	・毎日の連絡帳に体調面や活動内容を記入し、必要に応じて電話や通園バス添乗員保育士等を通じてお子様の様子を家庭にお伝えし、家庭から連絡を頂いた内容は保育士間で共有している事を再度説明し了承を得ました。

	<p>⑭ ていきてき ほごしゃ たい めんだん 定期的に、保護者に対して面談 や、育児 かん じよげんなど しえん に関する助言等の支援 がこなわれているか。</p>	25	2	0	0	<p>【どちらともいえない】【はい】に 対してのご意見はありませんで した。</p>	<p>・年に二回の懇談会以外に ご要望に応じて面談、電話、 連絡帳お手紙等を通して随 時相談支援を行っている事 を再度説明し了承を得まし た。</p>
保護者への説明等	<p>⑮ ふ ほ かい かつどう しえん ほごしゃ 父母の会の活動の支援や、保護 者会等の開催等により、保護者 かいなど かいさいなど ほごしゃ どうし れんけい しえん 同士の連携が支援されてい るか。</p>	18	8	1	0	<p>【いいえ】に対してのご意見はあ りませんでした。</p> <p>【どちらともいえない】に対しての ご意見 ・コロナ禍で仕方がない。 ・コロナ禍で難しい状況です。</p> <p>はい】に対してのご意見 ・バスの待ち時間に交流ができ ています。数人ですがとても助 かっています。</p>	<p>・コロナウイルス感染予防の 為、父母の会の催しが全て 中止となりましたが、コロナ ウイルス感染状況により父 母の会の活動が再開した時 は全面的に支援していく事 を再度説明し了承を得まし た。</p>
	<p>⑯ こ ほごしゃ そうだん もう 子どもや保護者からの相談や申 入れについて、対応の体制が整 いび 備されているとともに、子どもや ほごしゃ しゅうち せつめい そうだん 保護者に周知・説明され、相談 もうしい さい じんそく て や申入れをした際に迅速かつ適 きせつ たいおう 切に対応されているか。</p>	25	1	1	0	<p>【いいえ】に対してのご意見 ・休園や希望保育ができるかの 連絡が遅かったり、急に連絡が 来るので大変困っている。行事 も予定が入っているでの本当に 困っている。</p> <p>【どちらともいえない】【はい】に 対してのご意見はありませんで した。</p>	<p>・相談や申し入れについて は各クラス担任からリー ダー、リーダーから主任、そ して園長への連絡体制を説 明し、保護者様のご意見は 真摯に受け止め、迅速かつ 適切に対応出来るように努 めていく事、内容によっては 対応までお時間を頂く場合 がある事を説明し了承を得 ています。</p>
	<p>⑰ こ ほごしゃ いし そつう 子どもや保護者との意思の疎通 じょうほぎんたつ はいりよ や、情報伝達のための配慮がな されているか。</p>	26	1	0	0	<p>【どちらともいえない】に対しての ご意見 ・連絡した内容が共有されてい ないのかな？と思う事がありま した。ホワイトボード等を通して 共有された方がよいのではない でしょうか。</p> <p>【はい】に対してのご意見はあり ませんでした。</p>	<p>・報告連絡相談の徹底を行 う為のクラス会議、職員会議 を開き、再確認を行い、引き 続き連絡帳やお電話、直接 お会いした時等を通して今 後も共通理解出来るよう努 めていく事を再度説明し了承 を得ました。</p>
	<p>⑱ ていきてき かいほう など 定期的に会報やホームページ等 で、活動概要や行事予定、連絡 かつどうがいよう ぎょうじよてい れんらく 体制等の情報や、業務 たい たいせいなど じょうほう ぎょうむ たい 自己評価の結果を、子どもや保 じ こひょうか けっか こ ほ 護者に対して発信されているか。</p>	23	3	1	0	<p>【どちらともいえない】に対しての ご意見 ・ホームページを見ていないの でわかりません。</p> <p>【いいえ】に対してのご意見 ・行事予定もこの日にあるとだ けわかかっていて1、2週間前に何 時から何時と伝えられても困 ります。連絡がいつも遅くて困って います。</p> <p>【はい】に対してのご意見 ・毎月の園だよりをととても楽し みにしています。</p>	<p>・お子様には毎日朝の会等 で活動概要や行事予定等につ いて話を行っており、保護 者様には毎月の園だよりや 保育参観後等で活動内容や 行事予定、連絡事項等でお 知らせして緊急を要する時 にはその都度電話やお便り を配布、自己評価の結果は ホームページに記載してい る事を伝え、行事等の日 程、時間の変更等では御迷 惑を御掛けした事をお詫び し、今後も敏速に対応させ て頂く事を再度説明し了承 を得ています。</p>
	<p>⑲ こじんじょうほう と あつか じゅうぶん ちゆ 個人情報の取り扱いに十分に注 意されているか。</p>	26	1	0	0	<p>【どちらともいえない】【はい】に 対してのご意見はありませんで した。</p>	<p>・個人情報に関する書類は 鍵付きの棚に保管しており、 取り扱いには十分注意して いますが、再度職員間で取 り扱い方法の厳守について 話し合いをした事を説明し 了承を得ました。</p>

非常時等の対応	⑳	<p>緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。</p>	27	0	0	0	【はい】に対してのご意見はありませんでした。	
	㉑	<p>非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練が行なわれているか。</p>	26	1	0	0	<p>【どちらともいえない】に対してのご意見はありませんでした。</p> <p>【はい】に対してのご意見 ・まめに訓練を行って下さっているので本当に何かあった時にも少し落ち着いていられるのでは？と感じます。水害や地震など多いのでその点はさすがに安心しています。</p>	・毎月必ず一回以上は訓練が行なわれ、その様子は連絡帳や園だより等でお知らせしている事を再度説明し了承を得ています。
満足度	㉒	<p>子どもは通所を楽しみにしているか。</p>	26	0	0	1	<p>【はい】に対してのご意見 ・とても楽しみにしています。</p> <p>【わからない】に対してのご意見 はありませんでした。</p>	・就学まで集団生活の中でお子様の成長の為に様々な支援を行っていますがその過程で普段と表情や様子が違っていった際には、家庭と連絡を取り合いながらその原因を追究し、お子様が楽しく登園できるよう工夫している事を説明し了承を得ました。
	㉓	<p>事業所の支援に満足しているか。</p>	27	0	0	0	<p>【はい】に対してのご意見 ・大変満足しています。いつもありがとうございます。 ・いつも細かい心配りありがとうございます。</p>	

# 事業所における自己評価結果(公表)

2021年度

事業所名 児童発達支援センター まどか園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	11	0	・ホールや体育館、訓練室、教室等十分なスペースがあります。	・ありません。
	②	職員の配置数は適切であるか。	11	0	・配置数は適切です。	・ありません。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	11	0	・ロッカーは子どもの目線の高さに合わせてあり、トイレは子どもの使いやすい大きさと広さです。教室や廊下に段差はなく何をやる部屋なのか一目で分かります。 ・子ども達の安全面に配慮し、トイレや各教室のロッカー等の角には保護カバーを取り付けています。 ・体育館の階段には手すりが付いています。	・ありません。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	・生活空間は清掃と消毒を毎日行い、こまめに換気を行っています。 ・水回りやトイレは毎日便器の中から床まで消毒液による清掃を行っています。 ・活動状況に合わせて設定している机を動かし、広く活動出来るようにしています。	・ありません。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11	0	・職員はキャリアパスシートで定期的に目標設定、フィードバックを行っています。	・ありません。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	11	0	・職員間で話し合い、改善すべき事は迅速に対応し、改善の結果は保護者様に報告しています。 ・保護者様の意見を大切に、より良い業務を行えるように話し合いを行いながら取り組んでいます。	・ありません。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者等向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	11	0	・評価表を踏まえて会議を開き改善策を話し合い、事業報告書と共に事業者向け・保護者向けの自己評価表をホームページで公開しています。	・ありません。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	0	・第三者委員(弁護士、精神保健福祉士、元児童相談所所長)の方による御意見に基づき業務改善を行っています。	・ありません。

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	11	0	・法人内外の研修会に多く参加し、研修会の内容は職員全員が周知し、研修会で学んだ知識を職場全体に活かしています。 ・等級別の研修会も行われています。	・ありません。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	0	・入園時に関係機関や保護者様から伺った相談、希望・要望等と本人様の様子を含めて計画を作成しています。・会議等を通して個々の課題や現状について話し合い、計画しています。	・ありません。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	11	0	・支援目標達成に向けて記録票を作成し、記録をしています。	・ありません。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0	・児童発達支援ガイドラインを職員が周知しそれに基づいて支援内容を設定している事を、個人懇談の際に保護者様に説明して確認して頂いています。	・ありません。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	11	0	・毎日一人ひとりの支援目標に対する達成状況を記録し、その記録表に基づいて現状を把握して支援に活かしています。	・ありません。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	・1ヶ月のカリキュラムを各クラスの職員間で話し合っ立案しています。	・ありません。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	・毎日違う内容の活動を行い、マンネリ化しないよう日々努めています。 ・活動プログラムは子ども達の成長に合わせているが、その日の子どもの状況により変更する事もあります。	・ありません。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。	11	0	・個別活動やグループ別保育、合同保育等の集団活動を取り入れた支援計画の作成をしています。	・ありません。
	⑰	支援開始時には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	11	0	・始業時に職員間で日課や活動の手順、役割分担について互いに確認しています。	・ありません。
	⑱	支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	・終業時に各クラスのどんな些細な事でも伝え情報を共有し、報告連絡相談を行ない支援を行なっています。 ・問題点があればその都度ケア会議を行い、支援の方法等について改善策を話し合っています。	・ありません。

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	・毎日記録を取る時間を設定し、記録は的確に行い、記録に基づき支援の検証・改善に努めています。	・ありません。
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	11	0	・毎月クラス会議の時に一人ひとりの支援計画の目標・経過について話し合い、目標達成ならば保護者様に要望をお聞きして、話し合いの結果新たな目標を作成しています。	・ありません。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	11	0	・担当者会議やモニタリングには必ず児童発達支援管理責任者と担任が入り状況を伝え、必要となれば園長も参画しています。	・ありません。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	11	0	・保健師や相談支援員、関係機関と適宜連絡を取り合い、統一した認識の元支援を行っています。	・ありません。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	11	0	・地域の関係機関とは常に連絡を取り合って情報交換を行い、必要な時は話し合いを持つ等して健康管理の支援を努めています。	・ありません。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	11	0	・主治医や嘱託医等の連絡体制の元、当法人の看護師とは常時連携を取り合い、情報を共有して協力体制を整えています。	・ありません。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0	・サポートノート等を作成して情報共有しながら連携を図っています。 ・保護者様の同意の元、関係機関の方に来園し見て頂き、様子をお話しています。 子ども達が併用している施設との情報交換も行っています。	・ありません。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0	・サポートノート等を記入し情報伝達をしています。 ・保護者様の同意の元、関係機関の方に来園し見て頂き、様子をお話しています。	・ありません。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	11	0	・管内の施設長会議や企画委員会会議等を通して情報や意見交換等を行い、連携を取り合っています。	・ありません。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	11	0	・地域の保育園と交流保育を行っていますが、現在コロナ禍で活動が出来ていません。	・ありません。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	11	0	・各関係機関、保健師さんと連携を取り合い、会議等があればいつでも参加出来る体制を整えています。	・ありません。

	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	・毎日連絡帳にて様子をお伝えし、必要な際は電話や直接会って様子をお伝えし、共通理解を図っています。	・ありません。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	11	0	・相談事においては親身になって話を聞き、必要ならば保健師にも連絡して小まめに家庭での状況を確認しながらその都度対応策を考えています。	・ありません。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0	・契約時に丁寧な対応を行ない、変更があった場合はその都度説明を行い承諾を得ています。	・ありません。
	③⑬	辞度発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	0	・1つ1つの項目に沿った支援内容を分かり易く丁寧に伝え、必ず保護者様の意向を確認し同意を得ています。 ・定期的に個人懇談を行い、説明や質疑応答し、署名を頂いています。	・ありません。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	11	0	・定期的な行事後のお集まりの際に、毎回園の方から相談や要望が無いからお尋ねをしたり、何かあればいつでも園に連絡して頂けるようお伝えし、必要な場合は助言と支援を行っています。 ・個人懇談でも相談や要望を聞いて迅速に対応しています。	・ありません。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	11	0	・保育参観等を通じて保護者様同士の関わりの場を多く設け、父母の会主催の昼食会では場所を提供し、手作りデザートやお茶等を用意して十分なコミュニケーションを取って頂けるよう配慮しています。	・ありません。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	・相談や申入れを受けた場合はその日のうちに会議を開いて対応しています。	・ありません。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	11	0	・毎月の各クラスの様子や月間の支援目標を載せた園だより、行事等のお知らせのプリントを配布しています。	・ありません。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	11	0	・個人情報鍵の付いたロッカーに保管し、職員室外に持ち出しません。	・ありません。
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	・毎日連絡帳でお子様の1日の様子や支援した内容を詳しく記入し、保護者様からは家庭での様子・健康状況等を記入して頂き、情報共有を行なっています。	・ありません。



	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	11	0	・学園祭は地域住民の方にも来園して頂き楽しんで頂いています。	・ありません。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を作成し保護者様にも見て頂き、毎月訓練を実施した時には、訓練の内容やお子様の様子をその日の連絡帳に記入しています。	・ありません。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	11	0	・避難訓練を月一回実施し、火災・土砂災害・地震・水害・不審者侵入対策と様々な状況を想定し、有事の際安全に避難が出来るよう訓練を行なっています。また火災想定避難訓練では、毎回火元発生場所を変えています。	・ありません。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	11	0	・投薬時は薬の名称、内容を読み、クラスの職員全員で確認しています。誤飲を防ぐ為、他の子どもから離れた場所に移動してから投薬しています。 ・園で投薬を行なう際は、保護者様に毎回与薬依頼書を記入して頂いています。投薬後に投薬時間や投薬した職員の署名をしています。	・ありません。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0	・保護者様より指示書を受け取り次第、職員間で情報を共有し対応しています。また個別に配膳するお盆の色を変えたり配る前に声を掛け合ったり等して間違いがないようにしています。	・ありません。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	11	0	・法人内各事業所等のヒヤリハットの事例を元に、同様の事例が園内で起きた場合を想定して注意すべき点等を職員間で意見を出し、お子様の対応・支援に繋げています。	・ありません。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0	・研修会の内容は職員全員が周知し、研修会で学んだ知識を職場全体に活かしています。毎月の職員会議にて虐待防止チェックリストの基づいて園内の虐待の有無を確認しています。	・ありません。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	0	・現在該当者はいませんが、保護者様、関係機関、担任保育士、施設長との話し合いを繰り返し設け保護者様の納得の元同意書に署名・捺印して頂き、了承を得て児童発達支援計画書に記載する体制を整えています。	・ありません。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

# 2021年度保護者用児童発達支援自己評価表

事業所名 れいんぼう

(児童数) 10

(配布数) 9

(回収数) 9

(割合) 100%

※ 兄弟姉妹は1家庭につき1部配布

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こ 子どもの活動等のスペースが十 かつどうなど うぶん かくほ 分に確保されているか。	9					
	②	しょくいん はいちすう せんもんせい てきせつ 職員の配置数や専門性は適切 であるか。	8	1				どちらともいえないの回答がありましたので職員配置数の内容など再度わかりやすく説明を行い理解して頂きました。
	③	せいかつうかん ほんにん 生活空間は、本人にわかりやす い構造化された環境になってい こうぞうか かんきょう るか。また、障害の特性に応じ、 しょうがい とくせい おう 事業所の設備等は、バリアフリー じぎょうしょ せつびなど 化や情報 伝達等への配慮が適 か じょうほうでんたつなど はいりよ て 切になされているか。	9					
	④	せいかつうかん せいけつ こち 生活空間は、清潔で、心地よく す 過ごせる環境になっているか。ま かんきょう た、子ども達の活動に合わせた こ たち かつどう あ 空間となっているか。	9					
適切な 支援の 提供	⑤	こ ほんごしや かだい 子どもと保護者のニーズや課題 が、客観的に分析された上で、 きやかんてき ぶんせき うえ 児童発達支援計画iiが作成され じどうはつたつしえんけいかく さくせい ているか。	9					
	⑥	じどうはつたつしえんけいかく じどう 児童発達支援計画には、児童 はつたつしえん じどうはつ 発達支援ガイドラインの「児童発 たつしえん ていきょう しえん 達 支援の提供すべき支援」の はつたつしえん ほんにんしえんおよ いこう 「発達支援(本人支援及び移行 しえん かぞくしえん ちいきしえ 支援)」、「家族支援」、「地域支 ん しめ しえんないよう こ 援」で示す支援内容から、子ども しえん ひつよう こうもく てきせつ せ の支援に必要な項目が適切に選 んたく うえ ぐたいてき しえん 択され、その上で、具体的な支援 ないよう せってい 内容が設定されているか。	9					

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行なわれているか。	9					
	⑧	活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか。	9					
保護者への説明等	⑨	運営規定、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか。	9					
	⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	9					
	⑪	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングIVなど)が行なわれているか。	9					
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解が出来るか。	9					
	⑬	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行なわれているか。	9					
	⑭	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	9					
	⑮	子どもや保護者との意思の疎通や、情報伝達のための配慮がなされているか。	9					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑩	定期的 <sup>ていきてき</sup> に会報 <sup>かいほう</sup> やホームページ <sup>など</sup> 等 で、活動概要 <sup>かつどうがいよう</sup> や行事予定 <sup>ぎょうじよてい</sup> 、連絡 <sup>れんらく</sup> 体制 <sup>たいせい</sup> 等の情報 <sup>じょうほう</sup> や、業務 <sup>ぎょうむ</sup> に対する <sup>たい</sup> 自己評価 <sup>じこひょうか</sup> の結果 <sup>けっか</sup> を、子ども <sup>こ</sup> や保 護者 <sup>ほごしゃ</sup> に対して <sup>たい</sup> 発信 <sup>はっしん</sup> されているか。	9					
	⑪	個人情報 <sup>こじんじょうほう</sup> の取り扱 <sup>と</sup> いに十分 <sup>あつか</sup> に注 意 <sup>じゆうぶん</sup> されているか。 <sup>ちゆ</sup> <sup>うい</sup>	9					
非常時等の対応	⑫	緊急時 <sup>きんきゅうじ</sup> 対応 <sup>たいおう</sup> マニュアル <sup>お</sup> 、防犯 <sup>ぼうはん</sup> マ ニュアル <sup>マニュアル</sup> 、感染症 <sup>かんせんしやう</sup> 対応 <sup>たいおう</sup> マニユア ル <sup>マニュアル</sup> 等を策定 <sup>さくてい</sup> し、保護者 <sup>ほごしゃ</sup> に周知 <sup>しゆうち</sup> ・説 明 <sup>せつめい</sup> されているか。また、発生 <sup>はっせい</sup> を想 定 <sup>そうてい</sup> した訓練 <sup>くんれん</sup> が実施 <sup>じっし</sup> されているか。	9					
	⑬	非常災害 <sup>ひじょうさいがい</sup> の発生 <sup>はっせい</sup> に備え <sup>そな</sup> 、定期的 <sup>ていきてき</sup> に避難 <sup>ひなん</sup> 、救出 <sup>きゆうしゆつ</sup> 、その他 <sup>たひつよう</sup> 必要な訓 練 <sup>くんれん</sup> が行 <sup>おこ</sup> なわれているか。	9					
満足度	⑭	子ども <sup>こ</sup> は通所 <sup>つうしよ</sup> を楽 <sup>たの</sup> しみにしている か。	9					
	⑮	事業所 <sup>じぎやうしよ</sup> の支援 <sup>しえん</sup> に満足 <sup>まんぞく</sup> している か。	9				特に、先生方がとても 良くして下さるので安 心してあずける事が出 来ます。	

# 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 れいんぼう

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である。	3		保育室、静養室を使用し、個別・集団の活動内容に合わせてスペースを活用しています。	
	②	職員の配置数は適切である。	3		職員が遅刻・早退・有給を取る時は、本部から応援に来て頂いています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている。	3		地域で生活する為対象利用児が対応出来るよう階段や段差がありますが、場所に合わせて手すりなど安全に配慮した設備を行っています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている。	3		保育室などの照明は明るく、壁紙もそれぞれの部屋で明るい雰囲気になるよう工夫しています。また、事業所内を清潔に保つ為、毎日清掃・消毒を行っています。事業所の2階には運動に取り組める十分な広さがあり体操などの運動遊びやリトミックをして体を動かす事が出来ます。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している。	3		気付いたこと等その都度報告・連絡・相談を行い、一人ひとりに合わせて支援方法を考えています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている。	3		毎日の連絡帳等で保護者様から意見や要望をいただいた時は、内容を詳しく聞いて出来るだけ早く対応し、改善に繋げています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者等向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している。	3		評価表を踏まえて、職員間で意見を出して話し合いを行い、事業報告書とともに事業所向け自己評価表、保護者向け評価表の結果をホームページで公開しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ 改善内容または改善目標
業務改善	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている。				
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している。	3		法人内・県内を中心に研修に参加し、得た知識等は現場に活かすよう工夫しています。新型コロナウイルス感染症の影響により感染予防対策を行いながら参加しました。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している。	3		各市町村の担当保健師から紹介して頂き、保護者様に相談、希望・要望を聞き、本人様の様子を含めて分析し、計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している。	3		保護者様、各担当保健師、医師などそれぞれの専門機関と協力し、柔軟性を持ったアセスメントを行っています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	3		保護者様にアンケートにて尋ねた希望・要望を基に支援計画を作成しています。個人面談を行った際、内容について説明を行い質問・意見を尋ね、こまやかな支援内容を設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている。	3		個別支援計画を基に、毎月のカリキュラムを作成し、日々の保育に取り入れ支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている。	3		カリキュラムはチーム内で意見を出し合いながら毎月交代で作成しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している。	3		活動内容に偏りがなく、また当日の利用児の様子や天候に合わせて行うように工夫しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している。	3		保護者様にアンケートにて尋ねた希望や要望を基に、利用児の状況に合わせて支援計画を作成しています。	
	⑰	支援開始時には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している。	3		始業時には、活動の内容に合わせて、注意する点や役割担当について打ち合わせを行い、職員間で理解できるまで話し合いを行い支援に繋げる為工夫しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
適切な支援の提供	⑱	支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している。	3		その日の活動内容を振り返り、反省点や良かった点、気付きを上げ、保護者様と職員が共有し、次回の活動の支援に繋げる為工夫しています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている。	3		利用児の様子や支援に関する記録をできるだけ細やかにいき、柔軟性のある支援を行えるようチーム内で共有しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している。	3		毎月のケア会議時に、支援計画の目標・経過について確認を行い、見直しの必要があれば、保護者様に相談し、利用児の現状にあった目標を作成しています。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している。	3		担当者会議には、児童発達支援管理責任者が参加し、保護者様の話、利用児の様子を伝え、日々の支援に繋がられるよう、職員間に周知しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている。	3		各市町村の担当保健師には、お子様の様子を伝える連絡を月一回、利用児・保護者様の様子に合わせて随時連絡を入れています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている。			対象利用者なし。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている。			対象利用者なし。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。	3		保護者様の意見を聞き、同意を得て事前に利用児の様子を保育園等より見に来て頂き、様子など話しをする事を事業所から勧めています。今年度は該当者はありませんでした。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。	3		保護者様の意見を聞き、同意を得て事前に利用児の様子を小学校より見に来て頂き、様子など話しをする事を事業所から勧めています。今年度は該当者はありませんでした。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている。	3		法人内の児童発達支援センターと連携し、支援方法・保育活動内容話し合ったり、通園バスを利用したり、行事前の練習時を通して意見交換を行うようにしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
関係機関や保護者との連携	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある。		3	少人数での活動を希望されている保護者様もいらっしゃる為行っていますが、法人内の児童発達支援センターとは、通園バスを利用したり、行事前の練習時を通して交流を持つようになっています。	今年度から法人内の児童発達支援センターと一緒に保育所等との交流の機会を設けるよう検討していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により出来ませんでした、引き続き検討していきます。
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している。	3		管理者が飯塚市のこども部会副部会長であり会議開催時には参加し好評できる内容を職員間で共有し、必要であれば保護者様にもお知らせしています。	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている。	3		毎日、家庭での様子を連絡帳にて知らせて頂き、相談等があった場合は、直接面談・電話や連絡帳を使用してその都度返答、対応しています。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている。	3		相談等があった場合には、直接面談や電話、連絡帳を使用して事業所内で対応できる範囲内での都度対応しています。	
保護者への説明責任等	㉔	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている。	3		契約時に説明を行い、変更等があった場合にもその都度説明を行っています。質問があれば、個別に対応しています。	
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている。	3		年に2回、個人面談を行い、支援計画とれいんぼうでの様子を伝え、家庭での様子も保護者様も伺っています。質問・相談があれば、その場で意見を出し合い、対応しています。	
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っている。	3		相談等があった場合には、直接面談や電話、連絡帳を使用してその都度対応、改善しています。	
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している。	3		行事を行った際、保護者様同士話しなどが出来るよう場所と時間を設ける予定でした。	新型コロナウイルス感染症の影響により今年も保護者様参加の行事が行えませんでした。利用児と職員とで行った行事についてはDVDや写真などを各家庭にお渡しし情報を共有して頂きました。
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している。	3		保護者様から相談があった際、またお子様の様子で気になった事などはその都度電話や連絡帳を使用したり、送迎時に直接話をして対応しています。	
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している。	3		毎月始めに「れいんぼうだより」を発行、各家庭に配布しています。れいんぼうでの写真を載せ様子もお知らせしています。写真掲載については保護者様の同意を得ています。	
㉚	個人情報の取扱いに十分注意している。	3		写真掲載など個人情報の取扱いについては説明を行い同意を得て書類にサインして頂いています。		



		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
非常時等の対応	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている。	3		絵カードや写真カードを使用したりわかりやすくかみ砕いて説明を行う様にしています。また担当保健師にも協力して頂いています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っている。	3		事業所の見学は、希望があれば随時受け付けています。	法人内での行事の際には地域住民・教育関係、児童相談所関係、他の事業所の方々に来ていただいています。が、新型コロナウイルス感染症の影響により今年も無観客で行事を行った為参加して頂く事が出来ませんでした。
	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している。	3		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを保護者様にも見て頂き、毎月行う訓練を実施した際には、連絡帳に記入し訓練の内容、利用児の様子をお知らせしています。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている。	3		火災・土砂災害・地震・水害・不審者侵入対策と様々な状況を想定し、安全に避難が出来るよう訓練を行っています。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している。	3		服薬がある場合は、服薬依頼書に必要事項を記入して頂き、確認しています。てんかんなどの発作についても、事前に様子など記入して頂き使用する際の同意書に署名・捺印して頂いています。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている。	3		給食の献立表を配布しています。現在、アレルギーのあるお子様はいませんが、事業所内で対応できる範囲で家庭と連絡を取り合いながら対応します。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している。	3		法人内各事業所等のヒヤリハットの事例を基に、事業所内で注意すべき点や気付いたこと等職員間で意見を出し、利用児の対応・支援に繋げるようにしています。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている。	3		法人内各事業所等の研修報告及び施設内外を中心に研修に参加し、得た知識は現場で活かすようにしています。また虐待防止チェックリストを基に毎月のケア会議で虐待の有無を確認しています。	
④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している。	3		身体拘束を行わず、保育士が安全面を配慮し対応していますが、その時の利用児の状況や周りの環境により、体や手など持って支える際は、法人の身体拘束のマニュアルに基づいて保護者様に説明し、納得した上で対応の仕方について同意して頂き、同意書に署名・捺印して頂きます。また、その時の様子を記録し保護者様にもその都度様子をお知らせします。今年度は該当者はいませんでした。また職員全員で身体拘束マニュアルについて再確認しました。		

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。